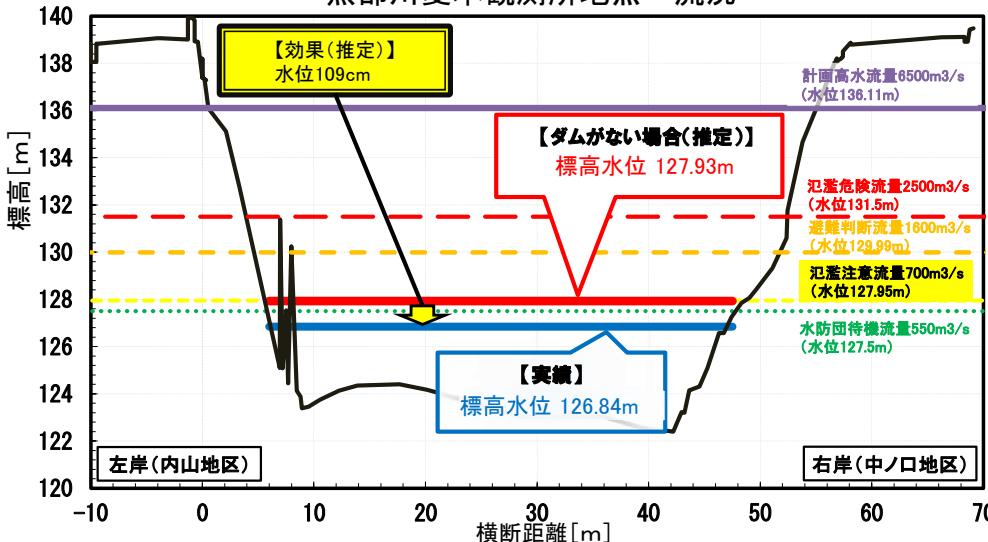
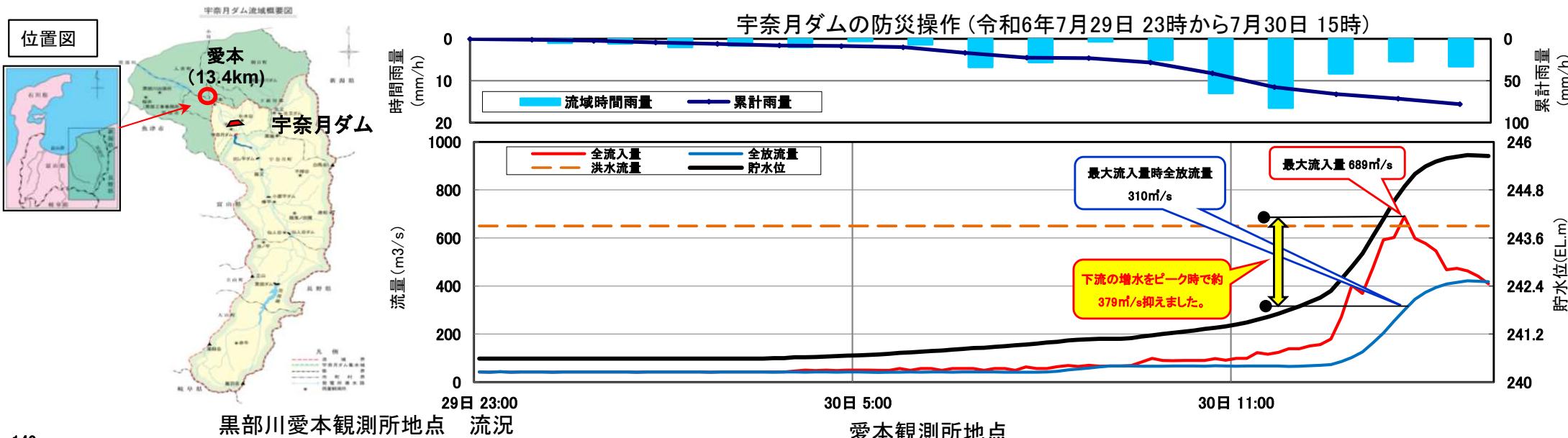


黒部川 ダム事業の効果（宇奈月ダム）

- 梅雨前線の影響により、黒部ダム上流域から宇奈月ダムの流域では令和6年7月29日 23時から7月30日 15時にかけて累計雨量が85.8mm(時間最大雨量16.5mm)を記録し、宇奈月ダムへの最大流入量は689m³/s(7月30日 13時42分)に達しました。
- 宇奈月ダムでは、ダムに水を貯め込む防災操作(洪水調節)により、最大流入量に対して約379m³/s低減して下流に放流し、下流河川の愛本観測地点の水位を最大約109cm低下させたことが推定されます。この結果、氾濫注意水位相当の洪水を水防団待機水位以下で流下させることが出来ました。



<本数値は速報値であり、今後の精査により変更する可能性があります>